

(財)海洋化学研究所 平成 21 年度事業報告書

I 法人の概況

1. 設立年月日

昭和 21 年 4 月 4 日

2. 寄附行為に定める目的

海洋化学に関する研究, 助成および奨励をなし, その発達を図る

3. 寄附行為に定める事業内容

- (1)海洋化学に関する研究ならびに調査
- (2)海洋化学に関する研究者の養成
- (3)海洋化学に関する知識の普及
- (4)海洋化学に関する研究者もしくは団体に対し研究資金の交付
- (5)その他目的を達するために必要な事項

4. 所管官庁に関する事項

文部科学省研究振興局学術機関課

5. 会員の状況

会員数(平成 22 年 3 月 2 日現在)

一般会員 149 名, 賛助会員 6 社

6. 主たる事務所

〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄官有地 京都大学化学研究所内

TEL 0774-38-3100, FAX 0774-38-3099

7. 役員等に関する事項(平成 22 年 3 月 2 日現在)

役職	名前	常勤・非常勤の別	現職
理事長	伊藤 光昌	非常勤	(株)ハーモニック・ドライブ・システムズ代表取締役会長
理事	木田 英	非常勤	
理事	藤永 太郎	非常勤	
理事(所長)	桑本 融	非常勤	
理事	左右田健次	非常勤	
理事(副所長)	堀 智孝	非常勤	京都大学大学院人間・環境学研究科教授
理事(副所長)	宗林 由樹	非常勤	京都大学化学研究所教授
理事	中西 正己	非常勤	
理事	木場 靖夫	非常勤	(株)ハーモニック・ドライブ・システムズ常勤監査役
監事	乾 隆	非常勤	
監事	則末 和宏	非常勤	京都大学化学研究所助教

II 事業の状況

1. 事業の実施状況

(ア) 講演会等

海洋化学に関する研究者の養成, 海洋化学に関する知識の普及を目的として, 以下の会を開催した.

第 29 回石橋雅義先生記念講演会

平成 21 年 4 月 28 日(火)午後 1 時 30 分～午後 5 時, 京都大学百周年時計台記念館にて開催. 共催日本分析化学会近畿支部. 演題, 講演者は以下の通り.

- 第 24 回海洋化学学術賞受賞記念講演「水圏・大気における化学成分の連続測定法の開発」紀本電子工業株式会社代表取締役 紀本岳志 氏
- 第 24 回海洋化学学術賞受賞記念講演「海洋における人工放射性核種の動態解析」独立行政法人放射線医学総合研究所チームリーダー 山田正俊 氏
- 出席者 50 名.

63 周年秋季講演会

平成 21 年 11 月 7 日(土)午後 1 時 30 分～午後 4 時 30 分, 京大会館にて開催. 演題, 講演者は以下の通り.

- 「海洋分析化学の 70 年とテレケミストリーの勧め」京都大学名誉教授 藤永 太一郎 氏
- 「マイクロ波エネルギーが拓くグリーン・サステナブルケミストリー—マイクロ波が引き出す分子力エネルギーに着目しよう！」ミネルバライトラボ取締役 松村竹子 氏
- 「不死ベニクラゲと早死カイヤドリヒドラクラゲ—人類の夢に向かって」フィールド科学教育研究センター准教授 久保田 信 氏

出席者 41 名.

(イ) 第 24 回海洋化学学術賞

海洋の化学的研究において功績顕著な科学者を顕彰し, 海洋化学研究の発展を図るため, 平成 21 年 4 月 28 日(火)京都大学百周年時計台記念館にて, 紀本電子工業株式会社代表取締役 紀本岳志 氏ならびに独立行政法人放射線医学総合研究所チームリーダー 山田正俊 氏に授与.

(ウ) 出版・広報

海洋化学に関する研究者の養成, 海洋化学に関する知識の普及を目的として, 以下の事業を実施した.

- 研究所報「海洋化学研究」第 22 巻 1 号, 2 号を刊行
- 財団のホームページを公開 <http://www.oceanochemistry.org/>

2. 役員会等に関する事項

第 1 回理事会

日時 平成 21 年 4 月 28 日 11 時 30 分～12 時 30 分
場所 京都大学百周年時計台記念館 会議室 II(京都市左京区)
理事総数 10 名
出席者 理事 9 名 木田理事長, 藤永(委任状), 桑本, 堀(委任状), 松村,
宗林, 中西, 木場, 伊藤
監事 2 名 乾, 則末
欠席者 理事 1 名 左右田

定足数の確認後, 木田理事長を議長にして開会した.
議事録署名人として, 桑本所長, 宗林理事を選任した.

第 1 号議案 平成 20 年度事業報告の件

宗林理事から案について説明があり, 審議の結果, 承認した.

第 2 号議案 平成 20 年度収支計算の件

宗林理事から案について説明があり, 審議の結果, 承認した.

第 3 号議案 会員入退会の件

宗林理事から案について説明があり, 審議の結果, 承認した.

第 4 号議案 63 周年秋季講演会の件

平成 21 年度 63 周年秋季講演会は 11 月 7 日(土)京大会館にて開催すること, 講演一件は久保田信氏(京都大学フィールド科学教育研究センター准教授)に依頼することを決定した.

第 5 号議案 第 30 回石橋雅義先生記念講演会の件

第 30 回石橋雅義先生記念講演会は平成 22 年 4 月 28 日(水)京都大学百周年時計台記念館にて開催の予定で計画することを決定した.

第 6 号議案 理事長, 理事人事の件

伊藤理事が新理事長に就任することを決定した. 松村理事が一身上の理由のため理事を辞することを承認した. 両人事は, 平成 21 年 5 月 1 日をもって発効する. 伊藤理事から就任の挨拶, 松村理事から辞任の挨拶があった.

その他

次回理事会は, 平成 21 年 11 月 7 日(土)に開催することを決定した.
以上をもって議案の全部を終了したので, 議長は閉会を宣し散会した.

第 2 回理事会

日時 平成 21 年 11 月 7 日 11 時 30 分～13 時 00 分
場所 京大会館 115 号室(京都市左京区)
理事総数 9 名
出席者 理事 9 名 伊藤理事長, 桑本, 左右田, 宗林, 中西, 木場, 藤永
(委任状), 木田(委任状), 堀(委任状)
監事 1 名 乾
欠席者 理事 0 名

定足数の確認後, 伊藤理事長を議長にして開会した.

議事録署名人として、桑本所長、宗林理事を選任した。

第1号議案 海洋化学学術賞の件

宗林理事から選考委員委嘱と第25回募集開始の案について説明があり、審議の結果、承認した。

第2号議案 平成22年度講演会の件

宗林理事から案について説明があり、審議の結果、承認した。秋季講演会会場は、京大会館が使用できない見込みのため、宇治おうばくプラザまたは百周年時計台記念館を候補として検討する。

第3号議案 会員入退会の件

宗林理事から案について説明があり、審議の結果、承認した。

第4号議案 平成21年度会計中間報告の件

宗林理事から中間報告について説明があり、審議の結果、承認した。

第5号議案 一般財団法人への移行の件

伊藤理事長から定款草案、手続きの進め方、日程について説明があった。審議の結果、以下の項目について承認した。

- (1) 本財団は京都府所管の一般財団法人への移行を目指す。
- (2) 定款その他移行に必要な書類の原案は今年度末の決算資料を基に作成し、来年度申請を行う。
- (3) 前項の実務は、公認会計士大島徳博氏にご協力頂く。そのために必要な経費(30万円+経費)を支出する。
- (4) 次回理事会において、上記書類原案および評議員選考委員候補者について審議する。

その他

次回理事会は、平成22年3月6日に開催することを決定した。

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は閉会を宣し散会した。

第3回理事会

日時 平成22年3月6日 13時00分～15時00分

場所 京大会館 217号室(京都市左京区)

理事総数 9名

出席者 理事5名 伊藤光昌理事長、桑本融、藤永太一郎、左右田健次、宗林由樹

監事1名 則末和宏

有識者1名 大島徳博会計士

欠席者 理事4名 木田英、中西正己、木場靖夫、堀智孝

監事1名 乾隆

定足数の確認後、伊藤理事長を議長にして開会した。

議事録署名人として、桑本所長、宗林理事を選任した。

第1号議案 第25回海洋化学学術賞受賞者の件

宗林理事から選考結果について報告があり、審議の結果、静岡大学創造科学技術大学院 鈴木款教授を第 25 回海洋化学学術賞受賞者に決定した。推薦数を増やす方策について議論し、まず財団ホームページの充実を進めることにした。

第 2 号議案 平成 22 年度事業計画の件

宗林理事から案について説明があり、審議の結果、承認した。また、平成 23 年度第 31 回石橋雅義先生記念講演会は、平成 23 年 4 月 23 日(土)に開催することを決定した。

第 3 号議案 平成 22 年度収支予算の件

宗林理事から案について説明があり、審議の結果、承認した。

第 4 号議案 一般財団法人への移行の件

(1) 一般財団法人への移行手続

議長は、一般財団法人への移行に際して、まず、旧主務官庁である文部科学省に最初の評議員の選任方法につき認可申請をし、認可を得た後、次に、新たに主務官庁となる京都府に、移行後の定款及び公益目的支出計画の審査申請を行うこと等移行手続の概略を説明して、その了承を求めたところ、一同、異議なくこれを承認した。また、この手続の遂行は、理事長と宗林理事に一任することを承認した。

(2) 移行後の定款

議長は、移行後の定款草案を示し、この草案は京都府が公開している基本雛型に準拠しているものであることを説明の上、この草案に基づき官庁との手続を進めたいこと、最終的には細部を手直しの上再度賛否を問うことを説明の上、その了承を求めたところ、一同、異議なくこれを承認した。

(3) 最初の評議員の選任方法

議長は、一般財団法人への移行に際して、移行後の最初の評議員の選任方法を定め、それをもとに、旧主務官庁である文部科学省に認可申請をしなければならないことを説明し、別紙、『財団法人海洋化学研究所における最初の評議員の選任方法』のとおり選任方法を定めたいこと及び文部科学省への認可申請をしたい旨を述べ、その賛否を問うたところ、満場異議なくこれを承認した。

(4) 最初の評議員選考委員会委員の選出について

議長は、前項議案で定めた選任方法について、文部科学大臣の認可を得られることを条件に、別紙、『最初の評議員選考委員会委員名簿』の者を選考委員会委員候補とすることを述べ、その賛否を問うた。一同、別紙の名簿を仔細に検討し、満場異議なくこれを承認した。

第 5 号議案 会員入退会の件

宗林理事から案について説明があり、審議の結果、承認した。

第 6 号議案 平成 21 年度会計中間報告の件

宗林理事から中間報告について説明があり、審議の結果、承認した。

第 7 号議案 理事人事の件

議長から、現在の理事 9 名の任期が 22 年 4 月 2 日で満了するので、全員を重任する旨の推薦があり、審議の結果、承認した。

その他

平成 22 年度第 1 回理事会は、平成 22 年 4 月 28 日に開催することを決定した。

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は閉会を宣し散会した。

3. 収支及び正味財産増減の状況並びに財産の推移の状況

	(単位:円)				
事業年度	17年3月期	18年3月期	19年3月期	20年3月期	21年3月期
前期繰越収支差額	55,721	266,115	276,555	340,956	487,774
当期収入合計	3,361,359	3,188,193	2,271,641	2,018,447	2,689,849
当期支出合計	3,150,965	3,177,753	2,207,240	1,871,629	1,980,537
当期収支差額	210,394	10,440	64,401	146,818	709,312
次期繰越収支差額	266,115	276,555	340,956	487,774	1,197,086
資産合計	17,886,115	16,496,555	15,360,956	14,607,774	13,817,086
負債合計	0	0	0	0	0
正味財産	17,886,115	16,496,555	15,360,956	14,607,774	13,817,086
正味財産増加額	△ 1,900,268	△ 1,389,560	△ 1,135,599	△ 753,182	△ 790,688